

- 問1 肺呼吸のほかに、皮膚を通した呼吸を併用して酸素を取り込む生物のグループを何というか？
- 問2 体温が周囲の環境温度の影響を直接受けて変化してしまう動物のグループを何という？
- 問3 顕微鏡の構成要素のうち、観察者の目に近い位置にあるレンズを何という？
- 問4 単子葉類に見られる、太い中心の根がなく、細い根が多数集まった根の形態を何という？
- 問5 発芽した際に子葉が1枚で、根がひげのような形をしているグループを何という？
- 問6 葉脈が網目状に広がっていることが特徴である、被子植物の分類の一つを何という？
- 問7 双子葉類の根に見られる、太く発達した中心となる根のことを何という？
- 問8 冬の寒さや食料不足などの厳しい環境を乗り切るため、活動を停止して休眠状態に入ることを何という？
- 問9 植物の体内で、根から吸収した水や葉で作られた養分を運ぶ管の集まりを何という？
- 問10 顕微鏡の倍率を決める際、目元側に取り付けられているレンズを何という？
- 問11 ハチやチョウなどの昆虫によって花粉を運んでもらう植物の花を何という？
- 問12 花粉がめしべの先端部分に付着することを受粉というが、そのめしべの先端部分を何という？
- 問13 顕微鏡の部品のうち、観察対象に最も近い位置に配置され、像を大きくする役割を持つものを何という？
- 問14 多くの魚類が体表面を覆い、物理的な刺激から体を守るために持つ硬い板状の組織を何という？
- 問15 魚類などが水中で生活するために発達させた、気体交換を行う呼吸器官を何というか？
- 問16 シダ植物の葉の裏側で見られる、胞子を生産・貯蔵するための小さな袋状の器官を何という？
- 問17 背骨を持たない動物のグループの総称は何？
- 問18 生物の細胞を顕微鏡で観察する際、核などの構造をはっきりと見えやすくするために使われる薬品の一種を何という？
- 問19 被子植物において、花粉が雌しべの先端部分に付着することを何という？
- 問20 周囲の気温や水温の変化に合わせて体温が変化してしまう動物の分類を何という？
- 問21 親が未受精卵を産み、外部で子の個体が形成される繁殖方法を何という？
- 問22 恒温動物が体温を一定に保つために、栄養素を分解してエネルギーを生み出す体内の化学反応を何という？

- 問1 水中で過ごす魚類が、水中の酸素を効率よく体内に取り込むために持つ呼吸器官を何という？
- 問2 アサリやカキのように、内臓が外とう膜に包まれ、二つの殻を持つ軟体動物のグループを何という？
- 問3 マツなどの裸子植物において、むき出しになった部分に直接付着する、受精のために必要な粒子を何という？
- 問4 被子植物において、おしべでつくられた花粉がめしべの先につくことを何という？
- 問5 単子葉類に見られる、太い中心の根がなく、細い根が多数集まった根の形態を何という？
- 問6 ハチやチョウなどの昆虫によって花粉を運んでもらう植物の花を何という？
- 問7 顕微鏡の倍率を決める際、目元側に取り付けられているレンズを何という？
- 問8 肺呼吸のほかに、皮膚を通した呼吸を併用して酸素を取り込む生物のグループを何というか？
- 問9 受粉後、雌しべの中に伸びていき、精細胞を胚珠へ運ぶ通り道のことを何という？
- 問10 葉で光合成によって作られた養分を、植物の体全体へ運ぶための管を何という？
- 問11 背骨を持ち、体温を一定に保つ性質を持つグループのうち、乳を分泌して子を育てるものを何という？
- 問12 顕微鏡の全体の倍率を求める際、対物レンズの倍率ともう一つ組み合わせて掛け合わせる、鏡筒の上の部分に取り付けられたレンズのことを何という？
- 問13 種子から最初に出る葉が2枚である植物のグループを何という？
- 問14 周囲の気温や水温の変化に合わせて体温が変化してしまう動物の分類を何という？
- 問15 顕微鏡で観察する際、対物レンズとプレパラートとの距離を調整するために回すねじを何という？
- 問16 発芽した際に子葉が1枚で、根がひげのような形をしているグループを何という？
- 問17 軟体動物が持たない、節足動物の体の表面を覆う硬い構造を何という？
- 問18 顕微鏡において、接眼レンズと対物レンズの倍率を掛け合わせたものを何という？
- 問19 葉脈の並び方が平行になっている植物のグループを何というか？
- 問20 節足動物の体表を覆い、体内の保護や筋肉が付着する土台となる硬い殻を何という？
- 問21 節足動物が成長する過程で、硬い外骨格を脱ぎ捨てて体が大きくなる現象を何という？
- 問22 顕微鏡で観察する試料をのせるために用いられる、薄く平らな透明なガラス板を何という？

- | | |
|-----|--|
| 問1 | 双子葉類の根に見られる、太く発達した中心となる根のことを何という？ |
| 問2 | 脊椎動物の体の中心にあって、体を支えたり素早く動いたりする働きを持つ、硬い骨組みの集合体を何という？ |
| 問3 | 顕微鏡の部品のうち、観察対象に最も近い位置に配置され、像を大きくする役割を持つものを何という？ |
| 問4 | 発芽した際に子葉が1枚で、根がひげのような形をしているグループを何という？ |
| 問5 | 軟体動物が持たない、節足動物の体の表面を覆う硬い構造を何という？ |
| 問6 | 節足動物の体表を覆い、体内の保護や筋肉が付着する土台となる硬い殻を何という？ |
| 問7 | シダ植物が花を咲かせずに繁殖するために使う、胞子が入っている袋を何という？ |
| 問8 | 種子から最初に出る葉が2枚である植物のグループを何という？ |
| 問9 | 肺でのガス交換において、血液中から肺胞へと移動し、最終的に呼気として体外へ追い出される気体は何か？ |
| 問10 | 恒温動物が体温を一定に保つために、栄養素を分解してエネルギーを生み出す体内の化学反応を何という？ |
| 問11 | 被子植物において、おしべでつくられた花粉がめしべの先につくことを何という？ |
| 問12 | 種子をつくらず、微細な粉のような器官を飛ばして子孫を増やす植物のグループを総称して何という？ |
| 問13 | 周囲の気温が変化しても、体内で熱を産生して体温を一定に保つことができる動物を何という？ |
| 問14 | 受粉のあと、成長して中にある種子を守る役割を果たす部分を何という？ |
| 問15 | 卵の中で胚が発生するために不可欠な栄養分を蓄えた部位を何という？ |
| 問16 | 親の体内で子がある程度育ってから生まれる生殖のしかたを何という？ |
| 問17 | 被子植物において、受粉後に発達して種子となる植物の組織を何という？ |
| 問18 | おしべやめしべなどの花を咲かせ、子房の中に胚珠があることで子孫を残す植物のグループを何という？ |
| 問19 | 水中ですぐす魚類が、水中の酸素を効率よく体内に取り込むために持つ呼吸器官を何という？ |
| 問20 | 全身を覆う特徴的な体表構造を持ち、卵から生まれるという繁殖形態をとる脊椎動物を何という？ |
| 問21 | イカや貝類のように、筋肉質の膜で内臓が包まれているグループに見られる器官を何という？ |

- 問1 顕微鏡で観察する際、対物レンズとプレパラートとの距離を調整するために回すねじを何という？
- 問2 顕微鏡において、接眼レンズと対物レンズの倍率を掛け合わせたものを何という？
- 問3 体温が周囲の環境温度の影響を直接受けて変化してしまう動物のグループを何という？
- 問4 節足動物などの体の表面を覆う、成長とともに脱皮を繰り返す必要がある硬い殻を何という？
- 問5 マツのような裸子植物において、胚珠がむき出しの状態から成長して形成される、繁殖のための器官を何という？
- 問6 背骨を持ち、体温を一定に保つ性質を持つグループのうち、乳を分泌して子を育てるものを何という？
- 問7 植物の根の表面にある、水や養分を効率よく吸収するための小さな突起を何という？
- 問8 葉脈の並び方が平行になっている植物のグループを何というか？
- 問9 アサリやカキのように、内臓が外とう膜に包まれ、二つの殻を持つ軟体動物のグループを何という？
- 問10 顕微鏡の部品のうち、観察対象に最も近い位置に配置され、像を大きくする役割を持つものを何という？
- 問11 ハチやチョウなどの昆虫によって花粉を運んでもらう植物の花を何という？
- 問12 魚類などが水中から気体を効率よく取り込むために必要な物質は何か？
- 問13 植物が発芽した時に最初に出る葉のことを何という？
- 問14 被子植物の大きな特徴として、胚珠を包み込んでいる袋状の組織を何という？
- 問15 カバーガラスを試料にかぶせる際、観察の邪魔にならないよう入らないように注意すべき空気の塊のことを何という？
- 問16 肺でのガス交換において、血液中から肺胞へと移動し、最終的に呼気として体外へ追い出される気体は何か？
- 問17 胚珠がめしべの根元のふくらんだ部分に包まれている植物の総称を何という？
- 問18 卵の中で胚が発生するために不可欠な栄養分を蓄えた部位を何という？
- 問19 胎生を行う動物において、親から栄養や酸素を子に受け渡すための特別な器官を何という？
- 問20 冬の寒さや食料不足などの厳しい環境を乗り切るため、活動を停止して休眠状態に入ることを何という？
- 問21 双子葉類の葉で見られる、葉脈が網目状に広がっている並び方を何というか？
- 問22 受粉後、雌しべの中に伸びていき、精細胞を胚珠へ運ぶ通り道のことを何という？

- 問1 肺呼吸のほかに、皮膚を通した呼吸を併用して酸素を取り込む生物のグループを何というか？
- 問2 背骨を持ち、体温を一定に保つ性質を持つグループのうち、乳を分泌して子を育てるものを何という？
- 問3 種子植物のうち、胚珠が子房に包まれている植物の総称を何という？
- 問4 アサガオやタンポポのような双子葉植物に見られる、中心となる最も太い根のことを何という？
- 問5 中心となる太い根から枝分かれして伸びる根のことを何という？
- 問6 カバーガラスを試料にかぶせる際、観察の邪魔にならないよう入らないように注意すべき空気の塊のことを何という？
- 問7 植物が発芽した時に最初に出る葉のことを何という？
- 問8 生物の細胞を顕微鏡で観察する際、核などの構造をはっきりと見えやすくするために使われる薬品の一種を何という？
- 問9 水中で過ごす魚類が、水中の酸素を効率よく体内に取り込むために持つ呼吸器官を何という？
- 問10 マツなどの裸子植物において、むき出しになった部分に直接付着する、受精のために必要な粒子を何という？
- 問11 背骨を持たない動物のグループの総称は何？
- 問12 冬の寒さや食料不足などの厳しい環境を乗り切るため、活動を停止して休眠状態に入ることを何という？
- 問13 軟体動物が持たない、節足動物の体の表面を覆う硬い構造を何という？
- 問14 双子葉類の葉で見られる、葉脈が網目状に広がっている並び方を何というか？
- 問15 節足動物の体表を覆い、体内の保護や筋肉が付着する土台となる硬い殻を何という？
- 問16 植物の体内で、根から吸収した水や葉で作られた養分を運ぶ管の集まりを何という？
- 問17 根から吸い上げた水や、そこに溶けている無機養分を体全体に運ぶための管を何という？
- 問18 被子植物において、花粉が雌しべの先端部分に付着することを何という？
- 問19 種子をつくらず、微細な粉のような器官を飛ばして子孫を増やす植物のグループを総称して何という？
- 問20 顕微鏡で観察する試料をのせるために用いられる、薄く平らな透明なガラス板を何という？
- 問21 アサリやカキのように、内臓が外とう膜に包まれ、二つの殻を持つ軟体動物のグループを何という？